

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: MARVEL MAXX

COLOR : ROYAL BLUE

COVER STOCK:NRG SMOOTH REACTIVE

RG : 2.48(MED/15P) ΔRG:0.050 (MED/15P)

FACTORY FINISH: 4000-Grit Pad

TRACK FLARE POTENTIAL : 6 -6-1/2(HIGH)

BACK END:18 LENGTH : 15 (1-20)

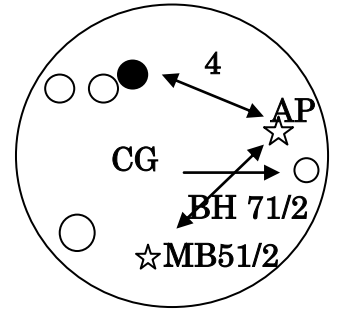
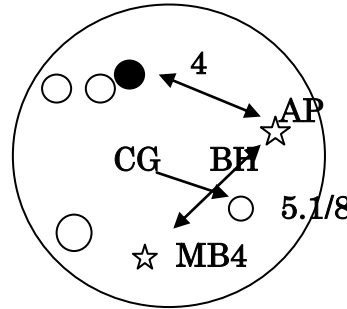


平成 26 年 7 月 23 日

レイアウト例

MARVEL-S

MARVEL MAXX



O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショングラフ

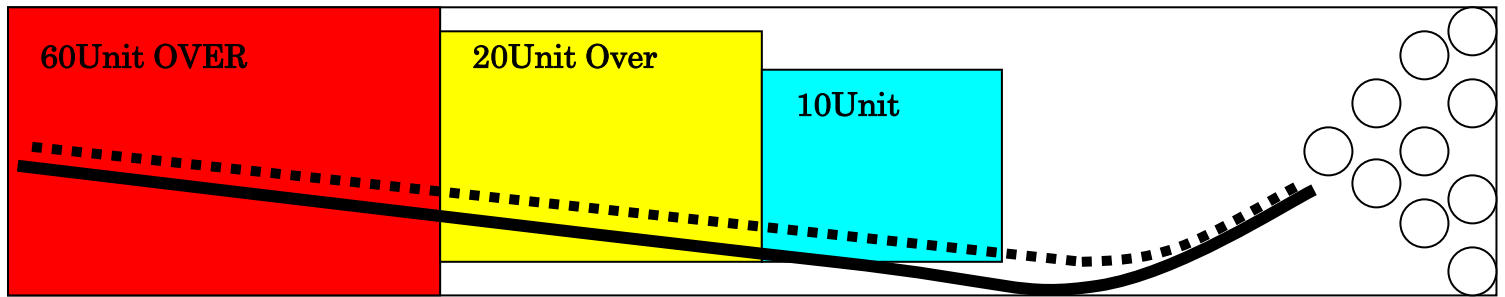
CA52.5度/PSA2

CA52.5度/PSA2

【MEDIUM OIL 編】

フレア幅 最大 6 3/4 ・ 間隔 1/8

最大 6 7/8 ・ 間隔 1/4



0F 比較品ライン MARVEL MAXX 15F 35F 40F OPTIMUS

【レーン状況】 ツインスターでのドレッシングにスプレーで手前のオイルを増量。バックエンドは手拭きのクリーニングを行っています。

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○						比較品 △



*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

過去このシリーズでオイルに強く投げ易いと感じたのは MARVEL-S ですが、センターコンディションでの使用機会は余りありませんでした。今回の MAXX はオイルへの強さは差ほど変わりませんが、手前の走りがナチュラルになった分ミディアムコンディションでの使用も可能です。S の進化系と感じます。

【ここがポイント】

オイルに強い製品は、日本人の回転数や日本のセンターコンディションを考慮すると余り出番は多くないかと思えます。しかし今回のマーヴェル MAXX はレーン手前はとてもスムーズな走りがえられ、ドライ部分からは比重の重いセントリピタルコアが作用して大きくアーク状の曲りを見せました。私でもフレア幅は過去最大級の7インチ近くでした。STORM 製品はプレミアラインの製品が目立っていますが、トーナメントに於いて使用する事が多いのは安定性があるこの MASTER ラインの製品です。今回の製品は珍しくブルーの単色という事もあり印象が今までと違いますが非常に気に入っています。皆さん持っていて損はありませんよ！



発売予定：平成 26 年 10 月中旬 希望小売価格 ¥47,000 円 (税別)

石原 章夫プロ【株式会社スポーツ専属プロモーター】 テスト協力センター：本八幡ハタ BC